様式1-1

# 平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

記入日　平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）

| 事務事業名 | No. 561007 | 介護保険趣旨普及事務 | 主管課名 | 高齢福祉課 |
|---|---|---|---|---|
| この事務事業の位置 | 政策 | 誰もが健康で生きがいのある暮らし | | |
| | 施策 | 生涯健康で安心して暮らし続けられるまち | 課長名 | 深谷　真由美 |
| | 基本事業 | 介護予防効果による要介護認定者などの増加防止 | | |

## (1)事業の概要

６５歳以上の第１号被保険者に対し、介護保険の仕組みが理解できるようなわかりやすい普及啓発用の配布物を作成する。

**(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標)** ･･･数値は(9)

| | 名　　称 | 単位 |
|---|---|---|
| ① | ６５歳以上の高齢者数（各年10月1日） | 人 |
| ② | | |
| ③ | | |

その指標

| | |
|---|---|
| (25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等) | ①パンフレットの配布（窓口での新規加入者、相談者等）②リーフレットの配布（新規加入者に保険証送付時、保険料通知時、制度改正時に個別に送付）、③広報に掲載（保険料の啓発、制度改正の案内、確定申告における控除の案内） |
| 26年度計画 | ■前年と同様　□変更あり → 変更内容 |

## (2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)

６５歳以上の市民

**(6)対象指標(対象の大きさを表す指標)** ･･･数値は(9)

| | 名　　称 | 単位 |
|---|---|---|
| ① | ６５歳以上の高齢者人口（各年10月1日） | 人 |
| ② | | |
| ③ | | |

## (3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)

介護保険制度の仕組みを理解してもらう

**(7)成果指標(意図の達成度を示す指標)** ･･･数値は(9)

| | 名　　称 | 単位 |
|---|---|---|
| ① | 介護保険パンフレット配布数 | 部 |
| ② | 介護保険リーフレット配布数 | 部 |
| ③ | | |

## (4)結果(上位基本事業の意図)

公平な負担のもと安心して必要な介護サービスを利用してもらう

**(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標)** ･･･数値は(9)

| | 名　　称 | 単位 |
|---|---|---|
| ① | 一月あたりの受給者数 | 人 |
| ② | | |
| ③ | | |

## (9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

| 指標＼年度 | | 単位 | 24年度実績値 | 25年度実績値 | 26年度計画値 | 27年度目標値 | 28年度目標値 | 29年度目標値 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (5)の活動指標 | ① | 人 | 8,510 | 9,126 | 9,489 | 9,850 | 10,250 | 10,650 |
| | ② | | | | | | | |
| | ③ | | | | | | | |
| (6)の対象指標 | ① | 人 | 8,510 | 9,126 | 9,489 | 9,850 | 10,250 | 10,650 |
| | ② | | | | | | | |
| | ③ | | | | | | | |
| (7)の成果指標 | ① | 部 | 500 | 700 | 750 | 750 | 750 | 750 |
| | ② | 部 | 4,000 | 1,000 | 900 | 900 | 900 | 900 |
| | ③ | | | | | | | |
| (8)の結果の成果指標 | ① | 人 | 819 | 877 | 905 | 963 | 1,026 | 1,091 |
| | ② | | | | | | | |
| | ③ | | | | | | | |

## (10)予算費目

| 会計 | 06 介護保険特別会計（保険事業勘定） | 款 | 01 | 項 | 04 | 目 | 01 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

## (11)コスト

| (11)コスト | | 年度 | 24年度実績値 | 25年度実績値 | 26年度計画値 | 27年度目標値 | 28年度目標値 | 29年度目標値 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業費 (決算又は予算額) A | | 単位 | 81 | 209 | 196 | 196 | 196 | 196 |
| 財源内訳 | 国庫支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 県支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 地方債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 一般財源 | 千円 | 81 | 209 | 196 | 196 | 196 | 196 |
| 人件費B | | 千円 | 1,507 | 367 | 367 | 367 | 367 | 367 |
| 正職員従事時間×人数 | | 時間×人 | 80 × 5 | 33 × 3 | 33 × 3 | 33 × 3 | 33 × 3 | 33 × 3 |
| 正職員以外の人件費 | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| その他費用C | | 千円 | 233 | | | | | |
| トータルコストA+B+C | | 千円 | 1,821 | 576 | 563 | 563 | 563 | 563 |
| 単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標) | ① | 千円/　人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | ② | 千円/ | | | | | | |
| | ③ | 千円/ | | | | | | |

様式1-2

| 2 環境変化と住民意見等 | 事務事業名 | No. | 561007 | 介護保険趣旨普及事務 |
|---|---|---|---|---|

| (1)この事務事業はいつから開始したのか？ | (4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ |
|---|---|
| 平成１２年　から | 認定者以外の被保険者や家族には介護保険制度に関する関心が薄く制度があまり知られていない。 |
| (2)この事務事業を開始したきっかけは？ | |
| 介護保険制度の施行による | |
| (3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ | |
| □変化していない<br>■変化している → 変化した内容：平成２４年４月制度改正 | |

| 3 評価（SEE） | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 目的妥当性 | (1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？<br>また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？ | □法定受託事務<br>■自治事務 | 根拠法令 | 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する | |
| | | | 根拠法令 | 介護保険法 | |
| | | | この事務を行う根拠又は理由 | 介護保険制度全般を周知するとともに、被保険者にサービスを活用してもらうため。 | |
| | (2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？ | ■結びつく<br>□結びつかない | 理由 | | |
| | (3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？ | □できる → □拡大 / □縮小<br>■できない | 内容 | | |
| | (4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？ | □できる → □追加 / □拡充 / □絞込み<br>■できない | 内容 | | |
| 有効性 | (5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？ | ■影響が大きい<br>□多少影響がある<br>□影響はない | 理由又は内容 | | |
| | (6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？<br>※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？ | ■できる<br>□できない | 理由又は内容 | パンフレットやリーフレットほ配布機会や説明機会を増やす。 | |
| | (7)類似又は関連する事業はありませんか？<br>また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？ | □ある → □庁内事業 / □庁外事業<br>■ない | 類似事業名 | | |
| | | | 類似事業との再編の可能性 | □ある<br>□ない | 内容 |
| 効率性 | (8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など) | □ある<br>■ない | 内容 | | |
| | (9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？) | □ある<br>■ない | 内容 | | |
| 公平性 | (10)受益者負担はありますか？<br>また、受益者負担割合は適正ですか？ | □ある → □現状で適正 / □検討が必要<br>□ない → □現状で適正 / □検討が必要<br>■受益者がいない | 内容 | | |

| 4 改革改善案（PLAN） | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| (1)今後の事業の方向性 | □拡大 | □改善 | ■現状維持 | □縮小 | □統合 | □廃止・休止 |
| | コストの方向性 | → 維持 | 事業費の方向性 | → 維持 | 成果の方向性 | → 維持 |
| (2)改革・改善案<br>※対象、意図、手段等の見直しなど | 老人クラブ等の会合を利用した説明会の開催、広報紙、ホームページでの制度の紹介、各種通知にパンフレットの同封など。 | | | | | |